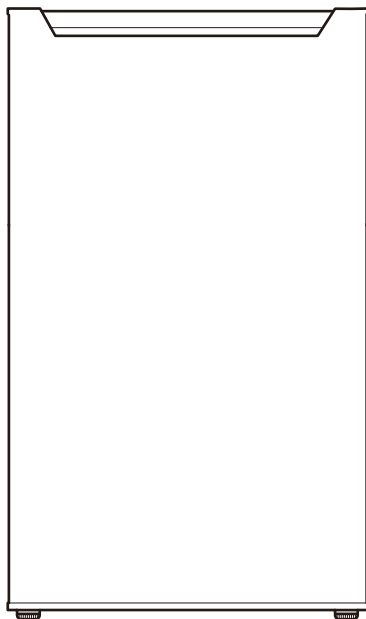


- 家庭用以外でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

家庭用

本製品は、温度調整ダイヤルの設定により、冷蔵庫としてもご利用いただけます

ノンフロン冷凍庫 ZF-U70



もくじ

- 安全上のご注意 1
- 各部のなまえ 4
- 設置の方法 5
- 使いかた 7
 - 使う前の準備 7
 - 温度調節について 8
 - 食品の保存について 9
 - 霜取り 9
 - ホームフリージングのコツ 10
- お手入れのしかた 11
- こんなときは 13
- 故障かな?と思ったら 14
- 保証とアフターサービス 15
- おもな仕様 16
- 保証書 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

このたびは、弊社ノンフロン冷凍庫をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みに
なり正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を見逃して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告 警告を見逃して取扱いをすると、万一の場合死亡または重傷を負う可能性があります。	「禁止」してはいけないこと  禁止  水場での使用禁止  分解禁止  接触禁止
 注意 注意を見逃した取扱いをすると、物的損害を被ったり、傷害を負う可能性があります。	「指示」しなければならないこと  必ず実施  電源プラグをコンセントから抜く  アース線を接続する

 警告	
 必ずアース線を接続する 漏電や故障のとき、火災や感電の原因になります。	 流し場などの水場では使用しない 本体や庫内に水をかけない ショートにより、火災や感電の原因になります。
 アース線は、水道管・ガス管・電話線および避雷針には取り付けない 火災や感電の原因になります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。	 コンセントは交流100V、定格容量15A以上のものを単独で使用する タコ足配線しない、テーブルタップは使用しない 他の器具と併用するとコンセントの異常発熱により、火災の原因になります。
 ガス類、アルコール、ベンジン、シンナー、接着剤など引火のしやすい物は入れない 爆発し、火災ややけど、けがの原因になります。	 製造業者が推薦するもの以外の除霜を速めるための機械的な器具、その他の手段を用いない 霜取りにマイナスイオンドライバー、ナイフなども使用しない 発火、爆発、けがの原因になります。
 冷媒回路は破損させない 発火、爆発、けがの原因になります。	 本体に乗ったり、重いものを載せたり、ドアにぶらさがったりしない 開いたドアに寄りかかるなど、無理な力を加えない 冷凍庫が転倒し、けがの原因になります。
 医薬品や学術試料は入れない 家庭用冷凍庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。変質の原因や他の食べ物の味に影響を与えます。	 可燃性スプレーを近くで使わない 引火し、火災ややけどの原因になります。
 冷凍庫内部で電気機器を使用しない 発火、爆発、けがの原因になります。	

安全上のご注意

警告

 分解、修理、改造は絶対にしない 火災・感電・(異常動作による)けがの原因になります。	 冷凍庫の上に水の入った容器を置かない 水がこぼれた場合、電気部分の絶縁が悪くなり、火災や感電の原因になります。
 必ず実施 ガス漏れに気づいたら、冷凍庫やコンセントには触れずにガスの元栓を閉め、窓を開けて換気する 引火爆発し、火災ややけど、けがの原因になります。	 必ず実施 冷凍庫を廃棄する際は、お買い上げの販売店にご相談ください 家電リサイクル法により、リサイクルが必要です。廃棄まで保管するときは、幼児の閉じ込めのおそれがある場合は、ドアバックンを外してください。
 必ず実施 地震などによる冷凍庫の転倒防止の処理する 振動により冷凍庫が転倒し、けがの原因になります。	 禁止 取扱いに不慣れな方やお子様だけで使用しない あやまって庫内に閉じ込められるおそれがあります。

<電源コード・電源プラグが傷ついたり、傷んだ場合は・・・>

 必ず実施 使用をやめ、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へ交換修理を依頼してください 火災や感電の原因になります。	
 禁止 電源コードを無理に曲げたり、重いものをのせたりしない コードが傷つき火災や感電の原因になります。	 禁止 電源コードは熱器具にくっつけない、近づけない コードが傷つき火災や感電の原因になります。
 禁止 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 火災や感電の原因になります。	 必ず実施 電源プラグは、ホコリをとり、刃の根元までしっかりと差し込む ホコリが付着したり、不十分な差し込みは火災の原因になります。
 必ず実施 電源コードを抜くときは必ず電源プラグを持って抜く 火災や感電の原因になります。	 禁止 電源プラグを冷凍庫で押しつけない 電源プラグが傷つき、火災の原因になります。
 接触禁止 濡れた手で、電源プラグにさわらない 感電の原因になります。	

安全上のご注意

⚠ 注意

 床が丈夫で水平なところに据え付ける 不安定なところに据え付けますと、ドアの開閉などで冷凍庫が倒れ、けがの原因になります。	 冷凍庫の食品・容器(特に金属性のもの)や冷却器に濡れた手で触れない 凍傷の原因になります。
 冷凍庫にピン類を入れない 中身が凍って割れ、けがの原因になります。	 小物ポケットに、背の高いピン類や缶類を立てて入れない 落下して、けがの原因になります。
 冷凍庫背面の機械部分に、手を触れない 発熱部があり、やけどの原因となります。	 冷凍庫の底面に手足を入れない 冷凍庫の底面には鉄板があり、けがの原因になります。
 冷凍庫を運搬するときは、2人以上で、底部の前脚と背面上部をしっかりと持ち運搬する 他の部分を持つと、けがの原因になります。	 食品を棚より前に出さない ドアが閉まらなくなったり、ドアポケットに入れたピンを割るなど、けがの原因になります。
 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く 火災の原因になることがあります。	 保冷剤を入れる時は、袋の破れたものは入れない 中身が漏れると、さびや故障の原因になります。
 ドアのヒンジ部に触れない 指をはさんでけがをするおそれがあります。	 勢いよくドアを開閉しない 冷凍庫が転倒したり、指をはさんでけがをするおそれがあります。
 この製品は可燃性ガス(R600a)を冷媒ガスとして使用しています (使用量は取扱説明書のおもな仕様と庫内のラベルに記載されています) 製品の扱い時には破損されないように十分気をつけてください。冷却パイプから冷媒ガスが漏れる場合、発火等のおそれがあります。冷凍庫周辺には発火性物質等の火のもとを避けてください。また、引火性物を庫内に保存しないでください。発火の可能性を減らすためには冷凍庫は最小でも下記の設置空間は必要になります。(R600aの量が8gに対して1m)冷凍庫の周辺は十分な空間を設けてください。	

くもしものときには・・・



必ず実施

●異常や故障が発生したときは電源プラグを抜き、ご使用を中止してください

火災・感電・けが・やけどの原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

※異常・故障の例

電源コード・プラグが異常に熱い、電源コードに深いキズや変形がある、焦げくさいにおいがする、冷凍庫床面にいつも水がたまっている、ビリビリと電気を感じる

●可燃性ガス(プロパンガス・都市ガスなど)もれがあったときは冷凍庫に触れず、窓を開けて換気してください

火災・感電・けが・やけどの原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

電気接点の火花で引火爆発し、火災・けが・やけどの原因になります。

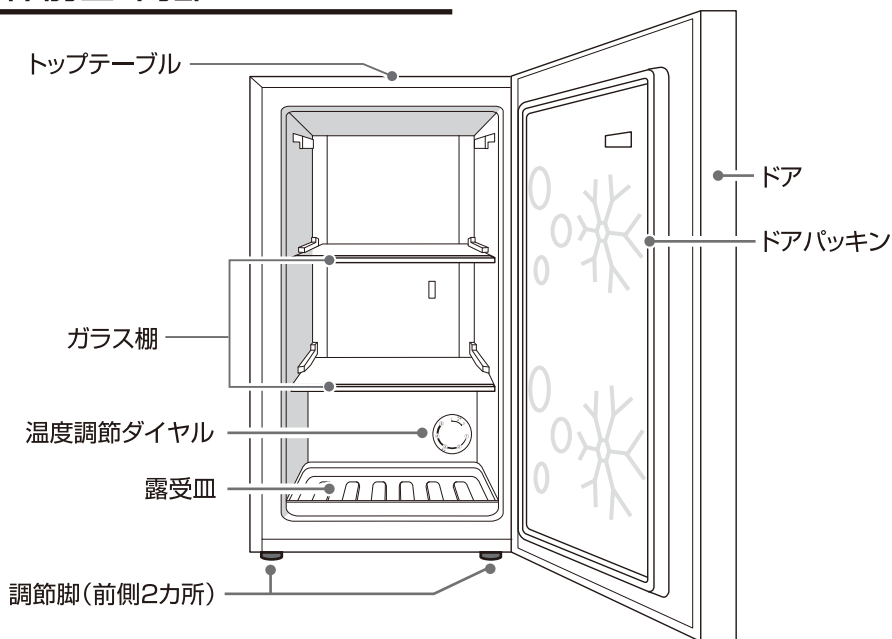
各部のなまえ

⚠ 警告

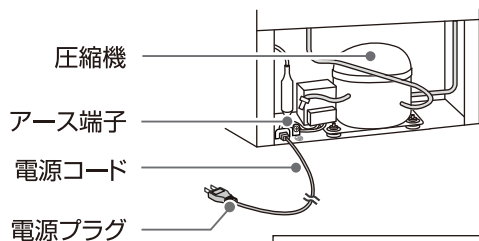
上に重いものや水の入った容器を置かないでください。ドアの開閉で落下し、けがをすることがあります。また、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、火災や感電のおそれがあります。

※取扱説明書の各絵(図)はイメージのため、実物と多少異なる場合があります。

本体前面・内部



本体背面



⚠ 注意

圧縮機は高温になりますので、手を触れないでください。



禁止

付属品



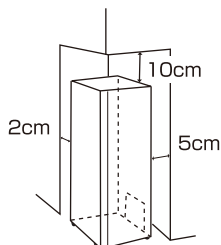
ヘラ
(霜取り用)

設置の方法

設置場所について

風通しがよい場所に設置する

- 風通しがよい場所に、冷凍庫側面は2cm、後ろ側は5cm、上部は10cm以上離して設置してください。



熱気が少ない場所に設置する

- 日光を直接受けるところや、コンロ、ストーブの近くに設置した場合、冷凍庫が熱を受け冷却性能が落ちます。

水気や湿気が少ない場所に設置する

- 水道や流しの水が飛ぶ場所や、湿気の多い場所は漏電の危険があり、また、老朽の原因となります。

床が丈夫で平坦な場所に設置する

- 不安定な場所は振動や騒音の原因になります。本体が揺れるときは高さ調節脚を回して、安定させてください。
- カーベットの敷かれた柔らかいところ等に設置するときは冷凍庫の脚に固い板を敷いてください。直接設置すると冷凍庫の底、特に圧縮機等の高温部が床に触れ、カーベットなどの変色の原因や冷凍庫の設置が不安定で倒れるおそれがあります。



水平に固定する

調節脚（前側2箇所）を回して、冷凍庫を安定させてください。

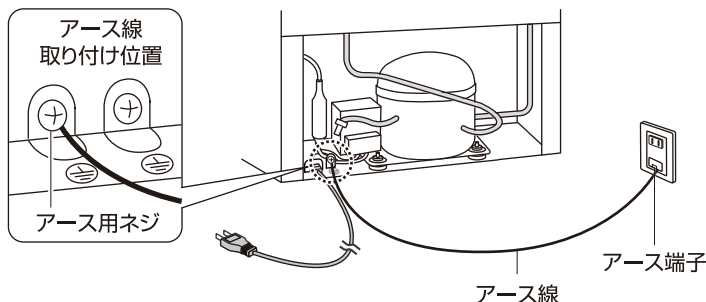


アース線の取り付けについて

アース接続してください。

湿気の多い場所や水気のある場所では、必ずアース（接地）・漏電遮断器を取り付けてください。（漏電時の感電防止）

⚠ 警告 水道管・ガス管には取り付けないでください。爆発の危険があります。

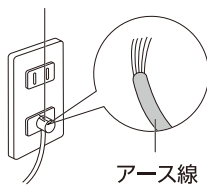


設置の方法

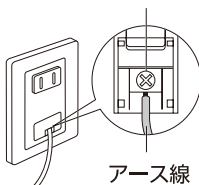
＜アース端子付きコンセントを使用する場合＞

- アース線をコンセントのアース端子に確実に接続してください。
- アース線は、先端の被覆を剥き、コンセントのアース端子に接続してください。
- アース線は、外れていないか、端子がゆるんでいないかを時々点検してください。

アース端子



アース端子



- アース線は市販の緑/黄軟銅線(直径1.6mm断面積2.0mm²)を使用してください。
- アース端子がない場合は、漏電遮断器の取り付けを電気工事店にご依頼ください。

使いかた

使う前の準備

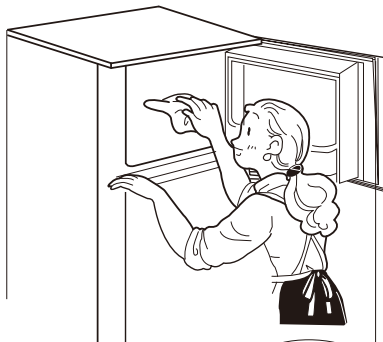
1 正しく設置する

床が硬く、平坦な場所に設置してください。

2 庫内を掃除する

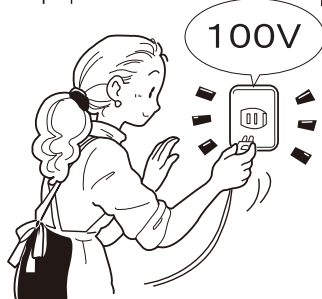
固く絞ったやわらかい布で拭き取り、最後に乾拭きして水分を取り除いてください。

使い始めはプラスチックなどの臭いがしますが、ご使用するにしたがって消えます。



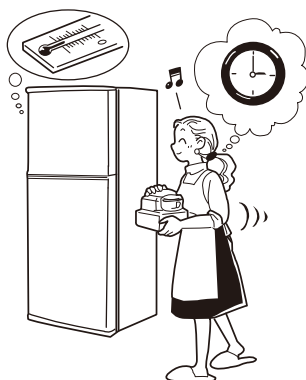
3 電源プラグをコンセントに差し込む

設置後3時間経過してから電源プラグを差し込んでください。定格15A以上の100Vのコンセント単独で使用してください。他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。



4 2～3時間運転し、庫内が冷えてから食品を入れる

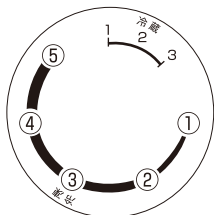
放熱パイプを内蔵し、露付き防止をしているため、本体の表面が熱くなることがあります。特に使い始めや夏場は熱くなりますが、異常ではありません。



使いかた

温度調節について

温度調節ダイヤルは通常、冷凍時は「3」、冷蔵時は「2」の位置でお使いください。



温度調節ダイヤル

- 1つの温度調節ダイヤルで冷凍運転と冷蔵運転を切り換えます。(冷凍運転と冷蔵運転を同時におこなうことはできません。)

ホームフリージングするときのお願い

- ダイヤル「5」の位置で使用すると、食品を素早く凍らせることができます。
- ダイヤル「5」の位置にすると圧縮機が連続運転になります。圧縮機の寿命を縮めるため、24時間以上の長時間運転はしないでください。通常は「3」以下の位置でお使いください。

温度調節の目安

庫内の食品の量やお好みにより、庫内温度を調節します。

冷却度	ダイヤル位置	目 安	冷凍時庫内温度	冷蔵時庫内温度
↑ ↓ 強冷 弱冷	5(3) ※()内は冷蔵温度調節ダイヤルの位置	●ホームフリージングするとき ●(急いで冷やしたいとき) ●強く冷やしたいとき ●夏期など、周囲温度が高いとき	「3」より約2℃低くなります	「2」より約2℃低くなります
	3(2)	●通常するとき	約-18℃～-22℃	約2℃～6℃
	1	●あまり冷やす必要のないとき	「3」より約3℃高くなります	「2」より約3℃高くなります

- 表の温度は、周囲温度32℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。
- 庫内温度はドアの開閉・外気温・据え付け場所などにより変化します。
- 冷凍運転と冷蔵運転を同時に使用することはできません。
- 冷蔵運転にて食品を庫内壁面に接触させた際、ご使用状況により食品が凍結するおそれがあります。その際は、食品を庫内壁面から離れた状態で保管してください。
- 冷凍運転から冷蔵運転に切り換える際には、一度庫内の霜取り(P9参照)を行ってからご使用ください。霜が水になり、食品が傷むおそれがあります。
- この冷凍庫は製氷機ではありません。多量の製氷には使用しないでください。
- 一度に多量の食品を保存された場合、一時的に庫内の温度が上がります。

使いかた

食品の保存について

●熱いものは冷まして入れる

食品などを熱いまま庫内に入れると、庫内の温度が上がり他の食品にも影響を与えます。十分に冷ましてから保存してください。

●ラップや密閉容器に入れる

果物や野菜、においの強いものは必ずラップや密閉容器に入れて保存してください。とくに柑橘類は成分によりプラスチック部分が変質したり、他の食品ににおい移りすることがありますのでご注意ください。

●すき間をあけて入れる

つめすぎると、冷気の流れが悪くなり、冷却力が低下します。

●一度解凍した食品は再度冷凍しない

味が落ちるだけでなく、衛生的にもよくありません。

●ドアの開閉は手際よくする

ドアを長い間開けたままにすると、庫内の冷えが悪くなったり、庫内壁面に霜がつく原因になります。

●ビン類や缶類は入れない

中身が凍って割れやけがのおそれがあります。

霜取り

庫内に大量の霜がつくと、冷却力が低下します。定期的に、早めに霜取りをおこなってください。霜が5mm程度になったら、霜取りをおこなってください。また、多量の霜の場合、溶けた水が庫内で受け切れず、あふれ出るおそれがあります。



警告

庫内壁面に付いた霜は、刃物やアイスピック、マイナスドライバーなど鋭利な金属で取らないでください。

万一、傷を付けたときは窓を開けて換気してください。

※発火、爆発、けがの原因になります。

※庫内壁面の内部には、冷却器が内蔵されています。

1 冷凍庫内の中身を取り出し、他の冷凍庫に移す

庫内の食品や庫内のガラス棚をすべて取り出してください。露受皿は取り外さないでください。

2 電源プラグを抜き、ドアを開ける

- しばらく時間が経過し、霜がやわらかくなったら、付属のヘラでやさしく霜を取り除いてください。絶対に強くこすらないでください、故障の原因になります。
- コンセントから電源プラグを抜いた後、再び電源プラグを差し込む場合は、5分以上時間を開けてください。時間を開けず、電源が入ると圧縮機に負担がかかり、故障の原因になります。
- 霜の溶ける時間は、周囲温度により異なります。

3 霜取りが終わったら、露受皿の水を捨て、庫内やドアに付いた水滴を拭き取る

露受皿に溜まった水を捨ててください。やわらかい布で、庫内、ドア、ドアパッキン、露受皿の水滴を拭き取り、露受皿とガラス棚を元の位置に戻してください。

使いかた

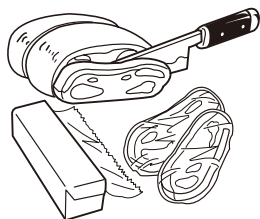
4 庫内を冷やし、食品を入れる

ドアを開け、電源プラグを差し込みます。庫内を冷やします。庫内が十分冷えたら、取り出した食品を入れてください。

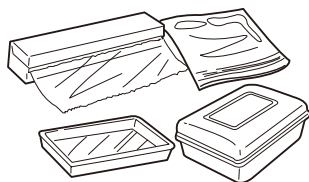
冷蔵運転時は、霜取り操作は不要ですが、庫内の露受皿に水が溜まりますので、定期的にお手入れ(水捨て)してください。

ホームフリージングのコツ

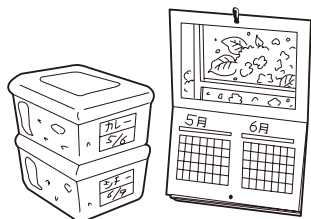
●使う分ずつ小分けする



●ラップや密閉容器を使って密閉する



●食品名と日付をメモする



●一度解凍したものは再冷凍しない



●冷凍中はなるべくドアを開けないようにする

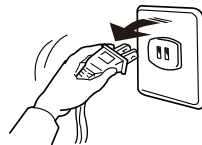
冷凍に向かない食品

生のいも類(じゃがいも、さつまいもなど)、牛乳、ゆで卵、厚焼卵、マヨネーズ、豆腐、こんにゃく、かまぼこ、生の筍、ごぼうなど。



お手入れのしかた

- 冷凍庫を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
- 安全のため、必ず電源プラグを抜いてから、お手入れをしてください。



- 1 電源プラグを抜く
- 2 布にぬるま湯を含ませて拭く
汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませて拭き取ってください。中性洗剤を使用したあとは、よく水拭きをして、さらに乾いた布で拭いてください。
- 3 電源コード・プラグの安全点検をする
- 4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

⚠ 注意

- 電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない
- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。
- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形や割れが発生することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。食用油などが付いた場合は、早めに拭き取ってください。長い間放置するとプラスチックが変色したり割れることがあります。



電源コード・プラグの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃及び刃の取り付け面にホコリが付着していませんか？

お手入れのしかた

1年に2回程度、棚などを外してお手入れしてください。

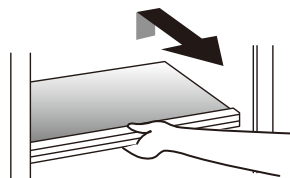
ガラス棚

<取り外しかた>

片方の手で下側を支え、ゆっくりと手前に引き出す。

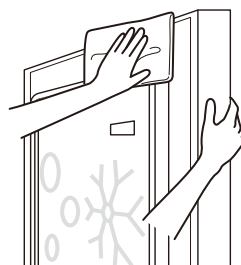
<取り付けかた>

ガラス棚の両端を本体の溝に合わせて奥まで差し込んでください。



ドアパッキン

汚れると通常より早く傷みます。本体側のパッキンが当たる場所も忘れずにお手入れしましょう。

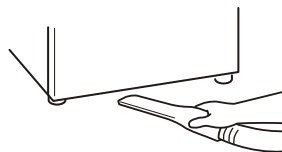


背面・壁

空気の対流で細やかなホコリが付きやすいところです。年に一度は冷凍庫を引き出し、汚れを拭き取ってください。

冷凍庫の下(床)

掃除機などでホコリやゴミを吸い取ってください。



露受皿

冷蔵運転時に、露受皿に水が溜まったときは、早めに水を捨ててください。放置すると、水もれの原因になります。

こんなときは

停電のとき

- ドアの開閉を少なくし、新たな食品の保存はしないでください。

電源プラグを抜いたとき

- 電源プラグを抜いたときやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。

冷凍庫を廃棄するとき

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法(2001年4月より冷蔵庫の同一区分として冷凍庫が加まりました)では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄する場合、収集・運搬費用と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長時間使用しないときは

- カビやにおいを防ぐため庫内を掃除し、2～3日間ドアを開けて乾燥させてください。

冷凍庫を移動するとき

- 必ず電源プラグを抜き、コードを後ろ側で束ねて整理してください。
- 庫内の食品を取り出し、霜取りをおこない、露受皿の水を捨ててください。
- 慎重に移動してください。(ドアや取っ手をつかんで移動しないでください。)
- 冷凍庫を移動するときは、2人以上で、底部の前脚と背面上部をしっかりと持ち運搬してください。他の部分を持つと、けがの原因になります。

引っ越すとき

- 横に倒して運搬しないでください。
長時間、横に倒すと圧縮機が故障するおそれがあります。



警告

パッキンを外す



廃棄処分するときは、ドアパッキンを外す。また、
幼児が遊ぶ場所に放置しない
幼児が閉じ込められると危険です。

故障かな?と思ったら

- 使用中に異常が見られましたら、次の項目をチェックしてください。
- 点検後にも製品に異常が続くようでしたら、お求めになった販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

こんなとき	次の点をお調べください
全く冷えない	●電源プラグが抜けていませんか? ●停電していませんか? ●ご家庭の電源ヒューズまたはブレーカーが切れていませんか?
よく冷えない	●温度調節ダイヤルが適当な位置になっていますか? ●直射日光が当たったり、近くに熱器具などありませんか? ●熱い物を入れたり、ドアの開閉が多すぎませんか? ●ドアの閉め忘れはありませんか? ●食品をつめすぎていませんか? ●庫内に霜が付き過ぎていませんか?
音がうるさい／ 異音がする	●床はしっかりしていますか? ●冷凍庫がガタついていませんか? ●冷凍庫が壁などに当たっていませんか? ●冷凍庫の周囲にお盆や容器などが落ちていませんか? ●キュルキュル、ボコボコなどの異音があることがありますが、これは冷却装置内を流れる冷媒(ガス)の音です。 ●突然音がしたり、音がしなくなったりしますが、異常ではありません。
本体の外側に露がつく	●梅雨など特に湿度が高いとき、外側に露のつくことがあります。これは冷水を入れたコップの外側に水滴がつくのと同じです。露がついたときは乾いた布で拭き取ってください。
庫内に露がつく	●ドアを頻繁に開けたり、長時間開け放していませんか? ●熱い物をそのまま入れていますか? ●露受皿に水が溜まっていますか?
水が漏れる	●湿度が高いと冷凍庫の外に付いた露が床に落ちることがあります。乾いた布を敷いてください。 ●電源プラグが抜けていませんか?
庫内のにおいが気になる	●においの強い食品をラップせずに入れていますか? ●ラップをして保存してください。
ドアの開まりが悪い	●ドアが勢いよく閉まるのを防ぐ構造になっています。ドアを閉めると手前で止まることがありますが、さらに押し込んで閉めてください。
ドアが開けにくい	●ドア開閉時に庫内に入った空気が冷やされ、庫内気圧が低くなるためです。 ●ドアを閉めた直後に特に重く感じますが、異常ではありません。 →5分程度待つて、ドアを開けてください。 ●庫内外の温度差により圧力差が生じ、ドアを開けるのに重くなる場合があります。その場合は冷凍庫本体に片手を添えて、ゆっくりとドアを開けてください。
本体の側面が熱くなる	●パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。そのため側面が約50～60℃(手で触ると熱いと感じるくらい)になることがあります。使いはじめや夏場は特に熱く感じるがありますが、内部の断熱材や表面の塗装が発火することはありません。また、庫内の食品にも影響はありません。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

- 保証範囲は製品本体のみになります。食品などの補償はいたしません。
- 業務用で使用された場合の故障及び損傷は保証期間内であっても有料修理になります。

保証書(裏表紙)

- 取扱説明書の裏表紙が、本製品の保証書です。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」など記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げいただいてから1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。この期間はやむを得ない状況によって変わることもあります。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。なお本製品に使用している部品は性能向上のため、一部予告なしに変更することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

14ページに従って調べていただき、なお異常があるときはご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合にはご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ノンフロン冷凍庫
品番	ZF-U70
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人権費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

★長年ご使用の冷凍庫の点検を



ご使用の際、このようなことはありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 本体に触るとビリビリ電気をを感じる。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 焦げ臭いニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 冷凍庫の下から水がもれてくる。
- その他、異常・故障がある。

ご使用中

このような症状のときは、事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いてご使用を中止し、販売店・お客様ご相談室にご相談ください。

廃棄時にご注意
願います！

リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

おもな仕様

品名	ノンフロン冷凍庫
品番	ZF-U70
定格内容積	65L
外形寸法	幅470×奥行450×高さ860mm
質量	21kg
定格電圧	交流100V
定格周波数	50Hz/60Hz共用
定格電流	1A
消費電力量(JIS C 9801-3 2015年)	152kWh/年
電源コードの長さ	2.0m
冷媒	R600a
冷媒封入量	30g
断熱材	シクロペンタン
付属品	取扱説明書(保証書)×1、ヘラ×1

※本機の意匠、仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

冷凍庫の性能について

冷凍庫の性能は、日本工業規格(JIS C9607)に定められた試験に基づいて表示しています。

記号 *** ** *** フォースター

冷凍食品の貯蔵期間の目安 約3カ月

※食品の貯蔵期間は、食品の種類、冷凍の方法、店頭での貯蔵状態、冷凍庫の利用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。